

燃料電池の応用技術：

非常用電源、リモート地での電源、ポータブル電源



燃料電池は今日、テレコム産業、政府関連機関、一般産業、交通機関の信号機、水素ステーションの非常用電源として、また、リモート地での携帯電話の基地等テレコム産業用電源供給、持ち運びが可能なポータブル電源、そしてフォークリフト等の小型移動車両用電源といった幅広い場面で利用されています。燃料電池は蓄電池や燃焼式発電機に代わるクリーンで環境にやさしく、最も厳しい環境基準に適応する電源として知られています。1950年代後半の宇宙開発プログラムにおいて、燃料電池が電力と水を生成し、乗組員の生命維持のために果たした役割により、広く知られるようになりました。では、燃料電池とはなんでしょうか。そしてどのように機能するのでしょうか。

Fuel Cells

H₂E® シリーズ Simply Powerful